



【横浜市建築局技術職員によるネパール・カトマンズ市施工現場視察の様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 30 年 1 月 5 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp

姉妹都市フランス・リヨンで横浜をPRしました

11月27日、横浜の姉妹都市であるリヨンで、在リヨン領事事務所が主催する天皇誕生日祝賀レセプションが開かれ、400名以上の方が参加しました。



横浜市フランクフルト事務所は、会場に横浜ブースを出展し、横浜の魅力や観光スポット、再来年、姉妹都市提携60周年を迎えるリヨンとの繋がり等を紹介しました。



また、日本で開催されるラグビーワールドカップ2019™では、予選プールでフランスチームが横浜国際総合競技場でイングランドと対戦することが決定したこともあり、多くの関心が寄せられました。

ネパール地震復興支援第5次派遣を行いました

平成 27 年 4 月にネパールで発生した地震によって、シティネット会員都市であるカトマンズ市では多くの建築物が被害を受けました。横浜市はカトマンズ市と震災復興支援のための覚書を締結し、技術職員の育成を支援しています。



横浜市の建築局技術職員を現地に派遣し、11月28日～12月1日にかけてカトマンズ市や周辺都市の自治体職員約30人を対象とした研修を行いました。

初日は鉄筋コンクリート造の建物の施工方法、鉄筋や砂などの建築資材の品質管理、建物の検査体制などについて本市職員が講義を行いました。2日目には公共工事の施工現場の視察を行った後、3日・4日目には視察結果のフィードバックや、工事の品質管理、検査体制に関して受講生が議論をするワークショップを実施しました。

マダガスカル共和国大統領夫人が市立富士見台小学校を訪問しました

12月4日に、アフリカの南東に位置するマダガスカル共和国のブアハンギ・ラジャオナリマンピアニナ大統領夫人が市立富士見台小学校（保土ケ谷区）を訪問しました。

学校教育に関心を持つ大統領夫人は今回の訪問で、授業を参観したほか、児童と一緒に給食を召し上がりました。



富士見台小学校は、平成 25 年に第 5 回アフリカ開発会議（TICAD V）が横浜で開催された際、「一校一国」でマダガスカル共和国について学び、平成 31 年の第 7 回アフリカ開発会議（TICAD 7）に向けた「アフリカとの一校一国」でも交流を行っています。